

1995年日本臨床環境医学会理事会議事録

日 時：1995年6月17日(土曜日)

場 所：三菱総合研究所

出席者：石川 哲、田邊 等、黒川 輝久、瀬川 昌也
高須 俊明、真野 行生、吉田 晃敏、宮田 幹夫

1. 報告事項

1) 事業報告

(1)1994年度第3回臨床環境医学総会の報告がなされた。

日 時：1994年6月24日

場 所：北海道大学学術交流会館

出席者総数：80名

(2)学会の会員状況の推移報告。

1992年4月4日	70名
1993年4月16日	115名
1994年6月22日	172名
1995年6月16日	210名
内訳	
一般会員	147名
役員	57名
購読会員	2団体
賛助会員	4団体

2) 新規役員の承諾状況が報告された。

2. 審議事項

1) 1995年度会計報告(1994,4,1-1995,3,31)が報告され承認された。

2) 次期第5回日本臨床環境医学会会長として旭川医大吉田晃敏教授が推薦され承認された。学会開催地は旭川市、総会会場は旭川市民文化会館に決定され、会期は平成8年6月14日、15日に開催されることが決定された。

3) 理事長に石川哲、副理事長に安孫子保、田邊等が再選された。

4) 新理事として相澤好治北里大学医学部教授が推薦され承認された。

新規評議員として菅原功一旭川市長が、オブザーバーとして輪嶋昌幸旭川市企画調整部長が推薦され承認された。さらに追加推薦されるべき理事、および評議員については後日再検討することとなった。

5) 臨床環境症例検討部会の状況が報告され、世話人として三好基晴医師を推薦したことが報告された。また本部会がニュースレターを発行することが承認された。

6) 臨床環境技術部会の発足についても承認され、臨床症例検討部会と同様にこの会員は日本臨床環境医学会会員となることが決定された。本部会と日本臨床環境医学会との細かい調整は、今後逐次検討してゆくこととなった。